

## 2021（令和3）年度 校友会事業報告書

令和3年度の校友会実施事業については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により前年度に引き続き多くの事業が縮小、中止することとなった。

### I 主要会議

#### ○評議員会、理事会

第1回 令和3年5月18日（火） 5月28日を回答期限としたメール会議

第2回 令和3年10月1日（木） ハイブリッド方式会議

第3回 令和4年3月23日（水） ハイブリット方式会議

#### ○校友会総会

横国Day中止に伴い校友会総会も中止となり、ホームページにて報告事項を掲載。

#### ○専門委員会

- ・広報委員会はメール会議を2回開催
- ・総務・財務委員会は1回開催

### II 主要事業実績

多くの事業が中止となったため、実施事業のみ掲載。

#### 1. 入学時関連事業

##### ○学事暦カレンダーの作成、送付

6,000部作製。在学生には2月末、令和3年度新入生には5月に送付。

##### ○ノベルティー

令和3年度新入会員に記念品として贈呈する特性バインダー（ロゴ入り）を作成。会員証の発行と併せて学生に配布した。

##### ○新入生歓迎会

学生幹事が中心となりリモートにより開催した。

#### 2. 広報活動事業

##### ○会報誌第7号の発行

8月初旬に30,000部を作製。卒業生、在校生、各同窓会、教職員、校友会関係者に送付。

##### ○入会促進パンフレットの作成

校友会、同窓会への入会を促進するためパンフレットを作成し、合格者へ送付。

##### ○校友会業務用情報基盤

グーグルワークスペースライセンスの更新。

#### 3. 学生活動支援事業

##### ○学生による地域課題解決支援事業

学生が自ら地域課題を発見し、地域と連携しながら課題解決に向かうプロジェクトを支援。支援費（各20,000円）を20プロジェクトに支給したが、活動の縮小から多くのプロジェクトで支援費の未使用が発生した。

○学部共催講演会

教育学部は宇宙飛行士の山崎直子氏をゲストに迎え10月4日に、都市科学部は社会学者の上野千鶴子氏をゲストに迎え1月19日に、いずれもZOOMによるオンライン講演会を実施した。両講演会共200名を超える視聴者があった。

○キャリア教育支援

① 「グローバル化と日本人」

異文化理解とコミュニケーション力養成を狙いとした全学部対象の教養科目。  
秋学期にリモートにより実施した。

② 「グローバルビジネス実践論」

海外駐在経験者を講師としたグローバルに活躍できる人材養成を狙いとした全学部受講対象専門科目。秋学期にリモートにより実施した。

○スポーツ支援プロジェクト

令和元年度に顕著な成績を収めたスポーツ団体等2団体に対し副賞（活動奨励費）を100,000円贈呈。アリーナの球技用支柱金具の改修をはじめとするスポーツ関連設備等の整備を行った。 ※スポーツチャンバラ翔剣会、陸上競技部

○YNU横浜経営者の会連携講座の開講。

講座開設3年度目、「経営者が語るこれからの企業戦略・イノベーションと若者へのメッセージ」2年次生以上に秋学期リモートにより実施した。

○就職支援活動

大学との共催で実施。

○就職支援セミナー開催支援

マスコミ志望者に対するセミナーを実施した。

4. 全会員対象事業

○横国Day事業

オンラインにより実施した。本学卒業生でテレビアサヒアナウンサーの富川悠太氏を招き学長との特別対談を実施。

○学生・OB／OG交流会

学生幹事が開催準備を進めたが参加者少数のため中止とした。

○美術館・博物館キャンパスメンバーズ

国立美術館、東京国立博物館の年会費。

5. 大学支援事業

○国大基金への寄附

通常の基金への寄附（4,290,000円）のほか、コロナ過で経済的に困窮している学生への支援のため3,000,000円を寄附し大学を応援。

○大学への寄附を募るパンフレットの作成

35,000部を印刷。企業、各同窓会、教職員に配布。

7. 予備費

○年度途中でSerendip導入が決まったことにより経費を支出した。